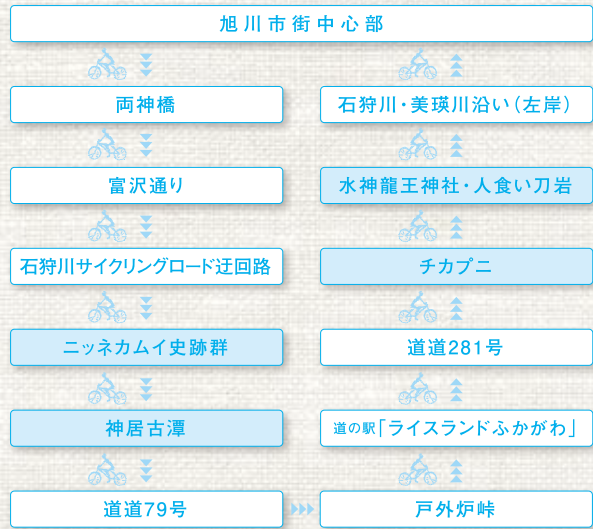


イソタッ サイクリングコース 約80km

〔コースの特徴〕

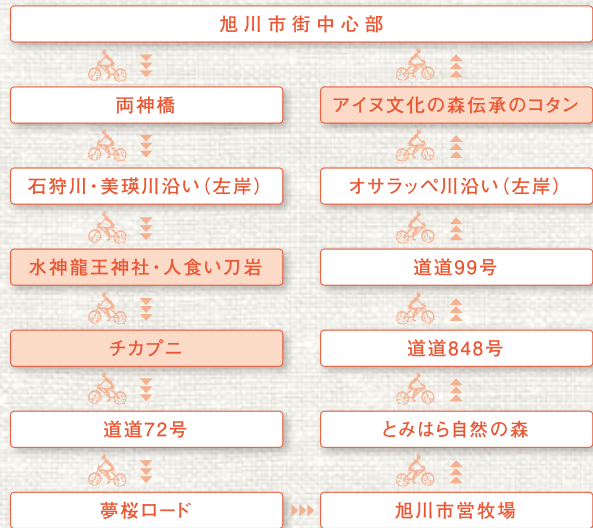
アイヌ語で「カムイ（神）コタン（集落）」と呼ばれる峡谷を抜け、伝説に彩られる巨岩・奇岩などをめぐるコース。晴れた日は途中の峠道からの眺めが絶景です。



ハル サイクリングコース 約60km 初心者におすすめ

〔コースの特徴〕

その昔アイヌの人々が食料を調達した森や川をめぐり、緑に包まれるコース。牧歌的な風景や田園地帯など、景色の移り変わりを楽しむことができます。



表紙のアイヌ文様について



テーマは「循環」

めぐっては、もとの場所にもどることを繰り返すイメージで、走る人や旅する人が無事に帰ることを願ってデザインしました。 〔監修〕川村カチトアイヌ記念館

タイトル「レラ・ル」にこめた思い

アイヌ語で「レラ」は「風」、「ル」は「道」。頬で風を感じながら自転車で走るシーンをイメージして、この地に点在するアイヌ民族関連スポットを結ぶ4つのコースを設定しました。ペダルを漕ぎ、風を切って、アイヌ文化にふれる自転車の小旅行へ出かけてみませんか。

4コースのタイトルについて

イソタッ サイクリングコース

イソタッ＝「物語」
魔神や巨鳥など、アイヌの伝説の舞台となった地を訪れる。

ハル サイクリングコース

ハル＝「食べもの」（野山の恵み）
狩猟や採集の場となった野山や川で、食文化に思いを馳せる。

モシリ サイクリングコース

モシリ＝「大地」
鍾乳洞、柱状節理の岸壁、美しいガーデンなど大地の営みを感じる。

ワッカ サイクリングコース

ワッカ＝「水」
アイヌの生活と密接に関わる「水」にまつわる道を走る。

他にもあるアイヌ文化を体験するコース

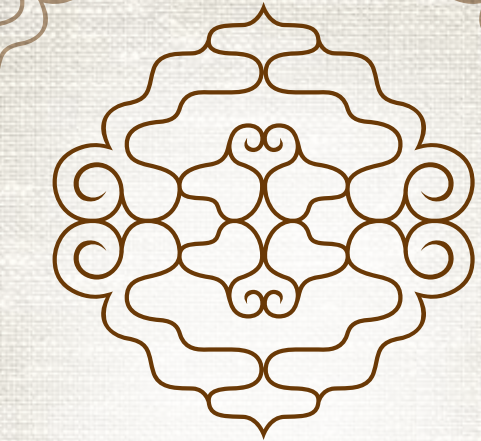
ホユッパ! 〈Hoyuppa!〉

アイヌ関連スポットをめぐる4つのランニングコース



旭川市観光スポーツ交流部観光課

〒070-0035 北海道旭川市5条通7丁目 旭川フードテラス2階
tel.0166-25-7168 fax.0166-26-8585
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>



レラ・ル

Rera Ru

アイヌ文化にふれながら「風の道」をサイクリング



モシリ サイクリングコース 約90km

〔コースの特徴〕

1億5千万年の時を積み重ね形成された鍾乳洞、アイヌの人々のチャシ（見張り台・砦）、巨岩が連なる古戦場などをめぐるコース。自転車を置いての散策もおすすめです。



ワッカ サイクリングコース 約120km

〔コースの特徴〕

アイヌの人々が「カムイミタラ（神々が遊ぶ庭）」と呼んだ大雪山連峰を望むコース。源水公園や、病が治癒する言い伝えのある水神宮などをめぐります。

